目次

[質問：](#)

質問：

Cisco Web セキュリティ アプライアンス（WSA）が HTTPS トラフィックを復号化するときなぜ MSN Live Messenger にログインできませんか。

環境： MSN Live Messenger、有効に なる HTTPS プロキシおよび復号化の WSA

症状： MSN Live Messenger にログインできません。

アクセス ログは下記のような WSA 復号化トラフィック（DECRYPT_xxx）を示します::

*1265184887.178 67 xx.xx.xx.xx TCP_MISS_SSL/200 0 TCP_CONNECT 65.54.165.137:443 - DIRECT/65.54.165.137 - **DECRYPT_ADMIN_7-DefaultGroup-DefaultGroup-NONE-NONE-NONE-DefaultGroup** <-,-,"-","-",-,-,-,"-","-",-,-,-,"-","-","-","-","-",-,-,-,-,"-","-","-","-","-","-",0.00,0,[Remote],"-","-"> -*

根本的な原因

MSN メッセンジャーは Internet Explorer（IE）ブラウザで行われるプロキシ 設定を使用します。 MSN メッセンジャーが MSN サーバに接続することを試みるとき WSA は要求を代行受信し、WSA でアップロードされるか、または生成される HTTPS 認証の使用によってそれを復号化します *（GUI > Security の下で > HTTPS プロキシ保守します）*。 それ故に、MSN メッセンジャーは SSL 認証を MSN サーバのための署名する/発行されておよび信頼しない従って ログオンを続行しない WSA プロキシによって受け取りますが。

解決策

IE のクライアントマシンのプロキシの HTTPS 認証をインポートして下さい。

GUI > Security **サービス** > **HTTPS プロキシ** > Edit **設定** > **ダウンロード認証**の下で WSA から認証をダウンロードできます。

注記

デフォルトで、WSA の復号化ポリシーは -9.0 から +6.0 の WBRS スコアが付いているサイトを「復号化します」。 ほとんどの場合、MSN ログオン ページはこのデフォルト WBRS 復号化 範囲で普通落ちなかったし、それ故にこの動作はデフォルト 設定で観察されてまずないです。